

国部整企画第8号
平成30年4月24日

静岡市長
田辺 信宏 殿

国土交通省 中部地方整備局長
塚原 浩一



直轄事業の事業計画（静岡市関連分）について

平素より国土交通省直轄事業の推進にあたり、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当局所管直轄事業の平成30年度事業計画のうち、静岡市関連分について別紙のとおりお知らせいたします。

（事業計画は現時点における予定であり、今後の変更があり得ます。）

事務担当：（全 般）企画部 企画課 事業調整係
（道 路）道路部 道路計画課 計画第一係

平成30年度当初 静岡市における事業計画 総括表

(単位：千円)

事業区分	負担基本額	地方負担額
河川関係	—	—
道路関係	4,907,000	1,717,000
公園関係	—	—
港湾関係 (港湾海岸事業を含む。)	—	—
空港関係	—	—
合計	4,907,000	1,717,000

(注) 端数処理の関係上、合計と一致しないことがある。

平成30年度当初 静岡市における事業計画(道路関係〔直轄〕)
改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)						地 方 負担額	H30年度事業内容	備考	
				内 訳					計				
工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費								
国道1号	静岡バイパス	L=24.2km	1,600	2,900,030	808,090	334,000	7,880	0	0	4,050,000	1,350,000	【牧ヶ谷IC～丸子IC】 ・調査推進： 水文調査、 調査設計（協議用資料作成等） ・工事推進： 丸子地区ほか改良工 丸子薬科トンネル設備工 丸子地区ほか舗装工 【静岡市清水区横砂東町 ～静岡市清水区八坂西町 清水立体】 ・調査推進： 水文調査、地質調査、 埋蔵文化財調査、道路詳細設計、 橋梁詳細設計、 調査設計（協議用資料作成等） ・用地買収推進： 八坂地区ほか用地買収 ・工事推進： 八坂地区ほか改良工 清水IC第1高架橋ほか下部工	用地進捗率：約99% 事業進捗率：約70% 牧ヶ谷IC～丸子IC L=3.0km（4/4） 平成30年度開通予定 静岡市清水区横砂東町～静岡市清水区八坂 西町 清水立体 L=2.4km（4/4） 開通時期については、完成に向けた円滑な 事業実施環境が整った段階で確定予定
合 計				2,900,030	808,090	334,000	7,880	0	0	4,050,000	1,350,000	残事業費：約470億円	

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。
(注)備考欄の用地進捗率は、平成30年3月31日時点である。
(注)備考欄の事業進捗率は、平成30年3月31日時点である。
(注)備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成30年度当初 静岡市における事業計画(道路関係〔直轄〕)
交通安全事業(Ⅰ種)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	H30年度事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道1号	静岡1号交通安全対策	—	—	268,000	101,000	0	0	0	0	369,000	123,000	・調査設計 ・調査設計 ・工事 ・調査設計 ・工事	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。
	春日町2丁目 交差点事故対策	—	—	0	3,000	0	0	0	0	3,000			
	静岡地区 自転車道設置	—	—	50,000	79,000	0	0	0	0	129,000			
	葵西自転車 走行空間整備	—	—	218,000	19,000	0	0	0	0	237,000			
合 計			—	268,000	101,000	0	0	0	0	369,000	123,000		

(注) 地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注) 備考欄の供用予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成30年度当初 静岡市における事業計画(道路関係〔直轄〕)
交通安全事業(Ⅱ種)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	H30年度事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道1号	—	—	—	85,000	7,000	0	8,000	0	0	100,000	50,000	防護柵、道路標識、区画線	
国道52号	—	—	—	4,000	4,000	0	0	0	0	8,000	4,000	防護柵、道路標識、区画線	
合 計			—	89,000	11,000	0	8,000	0	0	108,000	54,000		

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

平成30年度当初 静岡市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

電線共同溝事業

路線名	箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	H30年度事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道1号	静岡1号電線共同溝			316,637	36,683	26,065	615	0	0	380,000	190,000		
	国吉田電線共同溝	L=2.1km	17	316,637	36,683	26,065	615	0	0	380,000		・本体工事 ・調査設計 ・移設補償	開通時期については、完成に向け た円滑な事業実施環境が整った段 階で確定予定
計				316,637	36,683	26,065	615	0	0	380,000	190,000		

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注)備考欄の完成予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。